

□海外文献紹介□

***Helicobacter pylori* 感染と胃液中のビタミン C 値—除菌の影響**

Helicobacter pylori infection and gastric juice vitamin C levels—Impact of eradication: Rokkas T, Papatheodorou G, Karameris A, et al (Dig Dis Sci 40: 615-621, 1995)

Helicobacter pylori (以下 *Hp*) が胃癌の危険因子と言われているが、その発癌のメカニズムの詳細は明らかではない。

この研究の目的は、*Hp* の感染と胃液中のビタミン C (以下 Vc) 値との関連を調べ、*Hp* 除菌が Vc 値にいかなる変化を及ぼすかを検索することである。

上部消化管内視鏡検査を受けた 88 人の dyspepsia の患者で、胃液と血漿中の Vc 値が測定された。

Hp 陽性患者では、triple therapy (bismuth subnitrate, metronidazole, amoxicillin) で除菌が試みられた。

Hp 陽性が 58 人、陰性が 30 人であった。胃液の Vc 値は、*Hp* 陽性者では陰性者に比べて有意に低かった。*Hp* 除菌は、58 人の陽性者中 45 人 (77.6%) で成功した。この 45 人の除菌前の胃液中の Vc 値は、除菌後のそれより有意に低く、また除菌後の値は、最初に *Hp* 陰性であった 30 人の場合と差を認めなかった。除菌後は胃炎の著明な改善を認め、それは胃液中の Vc 値の上昇と並行

していた。血漿の Vc 値については、*Hp* 陰性者と陽性者との間、また陽性者での除菌前後で差を認めなかった。*Hp* 陽性者 58 人中除菌に失敗した 13 人では、胃液中の Vc 値は、除菌治療前後で差はなく、また胃炎の程度も同様であった。

以上から、*Hp* 感染者では非感染者に比べて胃液中の Vc 値が低いことが判明した。そして著者らは、*Hp* 除菌は胃液中の Vc 値を回復させ、そのことが胃癌の予防に重要な役割を果たすかもしれないと結んでいる。

(愛知県がんセンター消化器内科

小林 世美 抄)